

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2016年 第157号 平成28年3月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事

対談!
漁協女性部と市議会



特集記事(対談)	2P・3P
新年度予算概要	4P・5P
審議結果(トピックス)	6P・7P
委員会活動等	8P・9P
一般質問	10P~13P
きみの未来、あなたの未来	14P
議会のうごき 編集後記	

平成28年5月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

特集記事

漁協女性部 と 市議会

特集記事第6弾は、市内2漁協(勝浦漁協・新勝浦市漁協)女性部の皆さんの登場です。

さて、今回はどのような意見が飛び出すでしょうか？



議員の活動が少しずつ見える様になってきましたね。

こうした座談会を開催するのも、とても良い事だと思います。

【漁協女性部とはどのような組織で、どんな活動をしていますか？】

市内の2つの漁協、つまり、勝浦漁業協同組合と、新勝浦市漁業協同組合の両漁協に所属する組合員の妻が構成する組織です。ただし、漁業に関係のない方の参加も一部あります。

普段は各漁協、あるいは各支部毎に活動していますが、市や漁協からの要請などがあれば、両漁協女性部が一緒になって活動する事もあります。

【具体的にどのような活動をされていますか？】

漁港の清掃や、海岸清掃など、漁業を女性の力で支える活動をしています。市内の介護施設への支援活動を行った事もありますね。

また、新勝浦市漁協では、支部によっては新鮮な魚介類・海草類の加工販売も行っていきます。さらに、市内のイベントへの参加や支援、お手伝い等も行っています。

【Fishery グランプリでのご活躍について教えてください。】

去る3月6日に日比谷公園で開催された、年に一度の魚の祭典「Fishery 1 (フィッシュワン) グランプリ」において、女性部の作った勝浦風カツオ漬け丼がグランプリを獲得しました。

当日はすごく長いお客さんの列が出来て、本当にてんやわんやで、午前8時半から午後2時半まで、持ち場から動くことができませんでした。

市職員はじめ、支えて頂いたスタッフのお陰で、優勝する事が出来ました。オリジナルレシピの「秘伝のたれ」と「酢飯」、そして手間を惜しまない一工夫が、この漬け丼のおいしさの決め手となっています。

【活動していて、やりがいを感じる時はどんな時ですか？】

やはり皆さんに喜ばれるときです。年に一度、料理教室を開催していますが、魚のさばき方うあ料理方法を教えるの大変喜んで頂けて、こちらも嬉しくなります。先日は「サメ」を題材にして7種類も料理を作りました。とても美味しく出来ましたし、参加者も、私たちも、とても楽しかったですね。

【勝浦市の問題点はなんですか？】

人口が減っていること。商店街や漁港では空き家や空き店舗が目立ちます。特に商店街では、空き店舗を利用して、観光客が立ち寄りやすいような、まちが賑わうような取組みをして欲しいです。

【勝浦市の漁業について、思う事はありますか？】

東北の震災以降、海の状態が変わったのか、伊勢エビやサザエ・アワビなどの磯のものがあまり採れなくなってしまうだけでなく、価格まで下がってしまいました。

漁業後継者の不足も深刻ですし、各漁協の施設も老朽化が進んでいます。銚子の漁港施設を視察したことがありますが、あちらは新しく立派な施設で勝浦のものと全然違いました。

こうした問題解決の為に、もっと漁業の現場の声を知って頂き、漁業発展の為の色々なアイデアが出せれば良いと思います。また、様々な未利用魚も価値を高めていければ、今後の街おこしの原動力になると思います。

【市議会や議員のイメージは？】

今は若い人や女性の議員が増えたので、本当にさわやかに感じます。議員活動も、少しずつ見える様になってきていると思います。こうした座談会を開催するのも良い取組みだと思います。こういった機会がないと、なかなか議員の皆さんと話ができることはないと思います。

もっと対象を広げて、みんなが集まってこうした話が出来たら良いですね。



豊浜漁協 江澤さん



勝浦漁協 渡辺さん



浜行川漁協 三上さん



西部漁協 本庄さん



川津漁協 渡辺さん

勝浦市の新年度予算が決まりました！

平成28年度の新年度（当初）予算が3月定例議会にて可決承認されました。

当初予算とは、その年度の骨格、つまり市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算です。皆さんから納めて頂いた税金の使い道を、予算審査特別委員会、本会議などで慎重に審議し、結果、すべての予算案が可決されました。

一般会計予算は88億8,300万円で、前年度比15%の増額となりました。

特別会計予算は68億1,250万円で、前年度比3.4%の減額となっています。

今後も、限られた予算の公平かつ有効な配分を図ると共に、無駄を省く事で経費の削減に務め、健全財政の確保と柔軟な財政運営の実現を目指してまいります。

一般会計予算

88億8,300万円

特別会計予算

68億1,250万円

予算総額

156億9,550万円

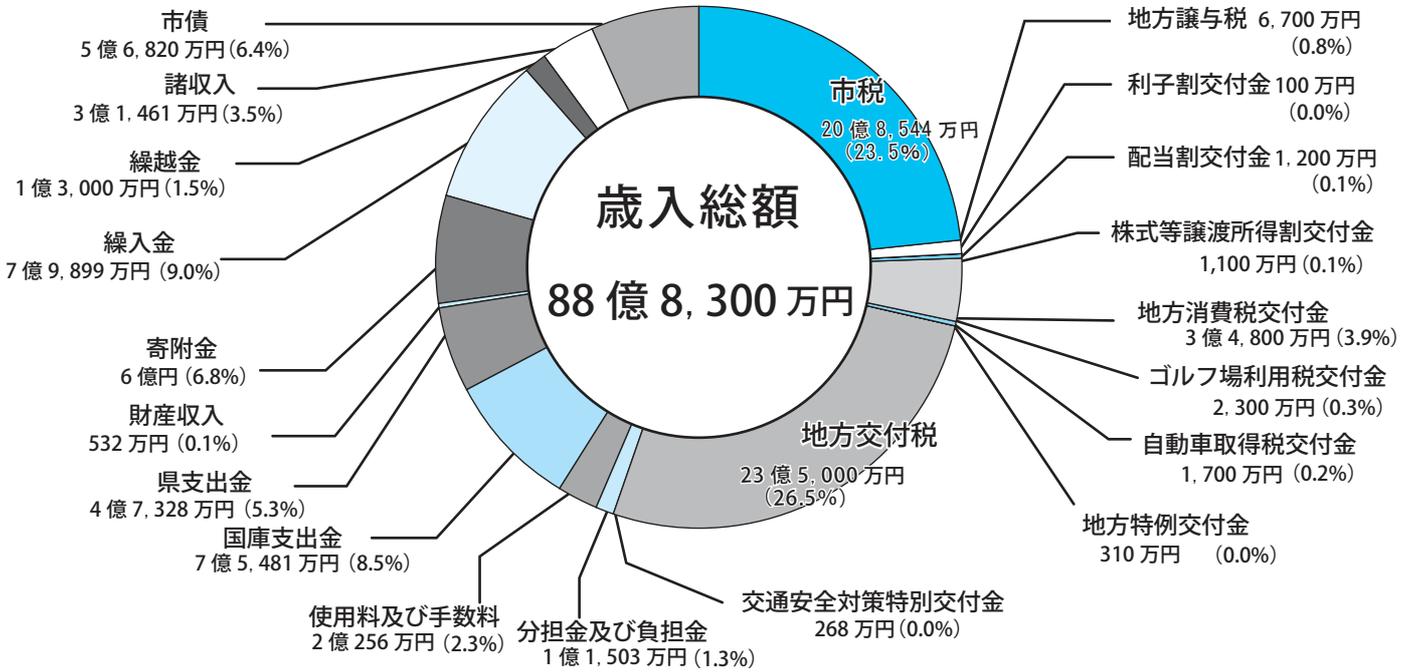
【平成28年度各会計予算規模】

(単位：千円・%)

会計名	28年度	27年度	比較増減	増減率	
一般会計	8,883,000	7,724,000	1,159,000	15.0	
特別会計等	国民健康保険	3,308,041	3,318,041	△9,996	△0.3
	事業勘定	3,241,875	3,249,988	△8,113	△0.2
	直営診療施設勘定	66,166	68,049	△1,883	△2.8
	後期高齢者医療	249,474	221,661	27,813	12.5
	介護保険	2,246,702	2,167,819	78,883	3.6
	水道事業	1,008,292	1,345,870	△337,578	△25.1
特別会計等小計	6,812,509	7,053,387	△240,878	△3.4	
歳出合計	15,695,509	14,777,387	918,122	6.2	

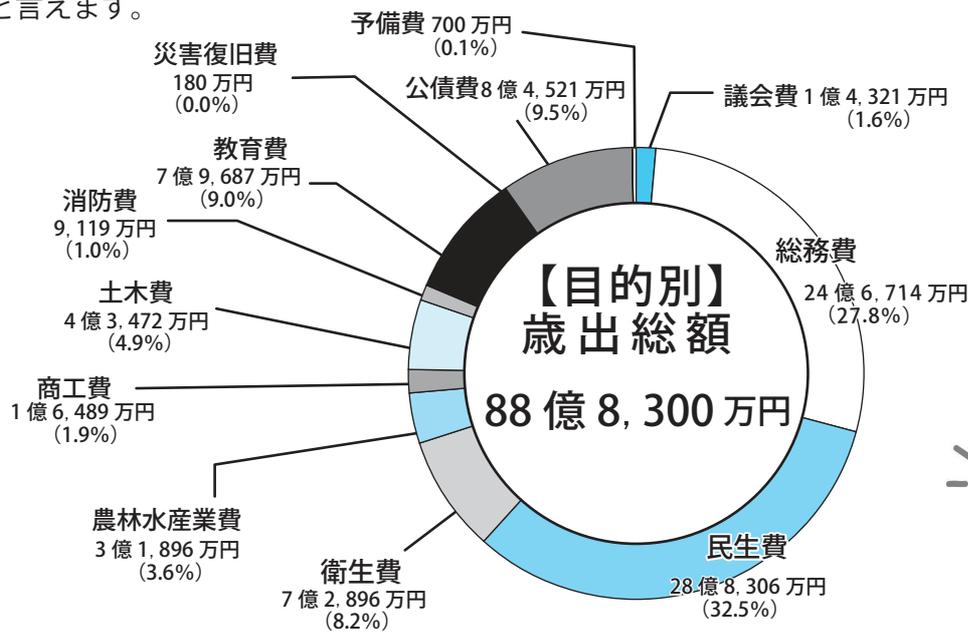
一般会計歳入

歳入については、市税収入が歳入全体の23.5%を占めています。納税義務者の減少等で年々減額傾向にあります。国・県支出金やふるさと納税寄付金等を活用し、市債の無理な借入れを行わず、健全な財政運営を心がけています。



一般会計歳出 (目的別)

歳出については、昨年に引き続き、福祉政策・医療費助成等に係わる民生費が最も大きい割合を占めています。また、地方創生やふるさと納税に係わる各種の予算措置がなされた事等により歳出総額は増額となりましたが、過去の市債の返済費である公債費の比率は平成27年度決算見込みで8.2% (早期健全化基準は25%) となっているなど、勝浦市の財政はその健全性を保っていると言えます。



※予算額は、千円単位を四捨五入して表示している為、合計と内訳の計が合わない場合があります。

平成28年3月定例会 審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会議 会期 2月26日～3月16日 20日間

●今回審議された議案	
市長提出議案	46件
議員提出議案	2件
陳情	0件
請願	0件
諮問	1件
合計	49件

※審議案件一覧表は、8ページに掲載しています。

議会報では、審議された全ての議案の中から市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。どうか、議会事務局までお問い合わせください。

●トピックス その1

北中学校、興津中学校、勝浦中学校の統合が決まりました。

議案第21号 勝浦市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例に制定について

市内中学校では、生徒数の減少に伴い、互いに競い合い、切磋琢磨する機会が少なくなるとともに、グループ活動など多様な学習形態がとりづらくなつてまいりました。特に興津中学校及び北中学校では各学年1学級でクラス替えもできず、学校現場からも部活動など集団活動が困難な状況であるとの意見が出ておりました。このような状況を踏まえ平成29年4月1日をもって、北中学校及び興津中学校が勝浦中学校に統合することが決定しました。



●トピックス その2

勝浦市安全・安心な海水浴場の確保に関する条例ができました！

議案第25号 勝浦市安全・安心な海水浴場の確保に関する条例の制定について

この条例は海水浴場における市及び市民等の債務を明らかにするとともに、必要な事項を定めることにより、安全・安心な海水浴場を確保することを目的に制定され、本年4月1日から施行されました。条例の一部を抜粋・簡略化してお伝えします。

①ブイやロープ等で示された遊泳区域内に、次に類するものを乗り入れてはならない。

- ・モーターボート・水上オートバイ
- ・ヨット・サーフボード
- ・ウインドサーフィン等

②ブイ等の付近でモーターボートや水上オートバイ等高速航行を行ってはならない。

③入れ墨その他これに類するものを公衆の目に触れさせることにより他の者に不安を覚えさせ、海水浴場の利用を妨げてはならない。



●トピックス その3

勝浦市の地方創生に掲げる事業が決まりました！

議案第27号 平成28年度勝浦市一般会計予算

平成28年度は人口減少に歯止めをかけ地域経済縮小の克服をめざす「地方創生」に取り組んでいきます

総合戦略〈基本目標〉

- ① 産業振興・企業誘致・就業支援による働く場の確保
- ② 観光による交流人口の拡大、移住、定住の促進
- ③ 子育て・教育環境の向上と充実
- ④ 地域交流・地域振興の促進

◎若い世代を中心とした人口流出の抑制・流入の促進

◎若い世代の就労・結婚・子育てなどの生活環境を快適に整備

四つの基本目標を軸に様々な事業を計画的に実施して参ります！

事業例 ※金額には上限・限度額があります

- 青年就農給付金事業(750万円)
- 小型漁船漁業就業者確保・育成事業(160万円)
- 商店街活性化等支援事業(698万円)
- 空き家活用推進事業(158万円)
- 不妊治療費助成金(100万円)
- 多子世帯保育所・幼稚園の料金等助成事業(359万円)

その他にも地域住民の、地域住民による、地域樹海のための「住民主導型地域づくり支援事業」が実践中です

※(鵜原区)(ZP倶楽部「松野区・小松野区」)

●審議案件一覧

◎全会一致

○賛成多数

×賛成少数

結果	議案番号	件名
可決◎	議案第1号	専決処分の承認を求めることについて(勝浦市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について)
可決◎	議案第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度勝浦市一般会計補正予算)
可決◎	議案第3号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第4号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第5号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第6号	平成27年度勝浦市一般会計補正予算
可決○	議案第7号	平成27年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
可決◎	議案第8号	平成27年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算
可決◎	議案第9号	平成27年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
可決◎	議案第10号	平成27年度勝浦市水道事業会計補正予算
可決◎	議案第11号	勝浦市過疎地域自立促進計画の策定について
可決◎	議案第12号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
可決◎	議案第13号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第14号	地方公務員法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
可決◎	議案第15号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第16号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第17号	勝浦市ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第18号	小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第19号	君塚和福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について
可決◎	議案第20号	勝浦市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第21号	勝浦市立小、中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第22号	勝浦市芸術文化交流センター設置管理条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第23号	勝浦市スポーツ施設設置管理条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第24号	勝浦市生活支援訪問介護事業手数料条例を廃止する条例の制定について
可決◎	議案第25号	勝浦市安全・安心な海水浴場の確保に関する条例の制定について
可決◎	議案第26号	勝浦市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第27号	平成28年度勝浦市一般会計予算
可決○	議案第28号	平成28年度勝浦市国民健康保険特別会計予算
可決○	議案第29号	平成28年度勝浦市後期高齢者医療特別会計予算
可決○	議案第30号	平成28年度勝浦市介護保険特別会計予算
可決○	議案第31号	平成28年度勝浦市水道事業会計予算
可決◎	議案第32号	勝浦市の地方創生に係る基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について
可決◎	議案第33号	勝浦市の子ども達の教育に係る基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について
可決◎	議案第34号	平成27年度勝浦市一般会計補正予算
同意◎	議案第35号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて
同意◎	議案第36号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて
同意◎	議案第37号	勝浦市農業委員会委員の定数の過半数を認定農業者等及び認定農業者等に準ずる者とするにつき同意を求めることについて
同意◎	議案第38号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意◎	議案第39号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意◎	議案第40号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意◎	議案第41号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意◎	議案第42号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意◎	議案第43号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意◎	議案第44号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意◎	議案第45号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意○	議案第46号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
可決◎	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

議員提出議案

可決◎	発議案第1号	専決事項の指定について
可決◎	発議案第2号	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会サーフィン競技会場を千葉県勝浦市・御宿町で開催することを求める要望書について

各常任委員会・特別委員会等の活動報告

【発議案第2号】

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催要望書を提出

2020年東京オリンピック・パラリンピックの追加種目候補となっているサーフィン競技について、過去に数多くの世界大会が行われ、宿泊施設なども充実している勝浦市及び御宿町で開催することで、世界各地から多くの人々が訪れ、国際交流や観光振興など、地域活性化に向けて様々な取り組みが期待できることから、両市町での開催を求める要望書を全会一致で国に提出しました。



予算審査特別委員会

平成28年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び水道事業会計5会計の予算等を審査するため、6人の委員による「予算審査特別委員会」を設置しました。3月10日、11日及び14日の3日間にわたり審査し、5会計については、いずれも賛成多数で原案のとおり可決すべきものとして本会議に委員長から報告され、可決されました。

◆予算審査特別委員会委員

委員長 丸 昭
委員 磯野 典正

副委員長 戸坂 健一
高梨 弘人 土屋 元 藤本 治

3月3日

照川由美子 議員
鈴木克己 議員
藤本 治 議員
戸坂健一 議員

- ① 学校再編成に関わる「学校統廃合」と「施設再活用」について
- ② 「認定こども園づくり」と「子育て支援及び男女共同参画」について
- ③ 平成28年度予算編成について
- ④ 産業の振興策について
- ⑤ 市町広域連携への考え方について
- ⑥ 国民健康保険税の負担軽減について
- ⑦ 介護保険制度の現状と今後について
- ⑧ 3校から1校への無理な中学校統合について
- ⑨ 県内水道の統合・広域化の進捗状況について
- ⑩ 市内中学校再編について
- ⑪ 地域防災計画について

3月2日

岩瀬洋男 議員
高梨弘人 議員
土屋 元 議員
佐藤啓史 議員

- ① 空き家対策について
- ② 水道事業について
- ③ 市民の安全・安心について
- ④ 勝浦駅北口に隣接する私有地の活用計画について
- ⑤ 地域おこし協力隊の活用策について
- ⑥ まちづくりの基本理念の柱の一つである「市民と行政が知恵を出し合って行動する協働のまちづくり」の目的と推進策について
- ⑦ 18歳選挙権について
- ⑧ 勝浦市芸術文化交流センター（キュース）について
- ⑨ 婚活支援について

一般質問

市政の「ココ」が聞きたい



一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



岩瀬 洋男 議員
(新創かつら)

空き家対策について

Q 昨年5月に新たな法律が施行され、管理が悪く問題のある空き家を市が「特定空き家」と認定した場合、行政代執行で解体を行うことができるようになります。

A 今後勝浦市も管理の悪い空き家が増加することが懸念されます。その取り組みについて伺います。

A 市内にも管理の悪い空き家が存在しています。現在県と市町村で構成する空き家対策検討部会で検討を進めている段階で、その報告を受けて条例の制定、対策計画、協議会の設置を進めていきます。

A 佐野浄水場は築46年を経過しているが施設や設備のメンテナンスや更新等を実施していけば、もつしばらく現在の施設で運転管理ができません。また設備投資を行う場合も内部留保資金や起債等を活用し、料金改定にしながらないよう努力していきたい。

Q 空き家の実態を明確にしていくな必要があると思うが。

A 実態調査の結果や市民等からの情報に基づきデータベース整備を図ります。

Q データベースは地域図・所在地・所有者氏名・連絡先・建物の種別・構造・現状・危険度・適正度・指導等が考えられます。

水道事業について

Q 勝浦市水道計画では佐野浄水場の設備投資等で平成28年度より料金値上げが計画されていますが、その状況はどうなっているのか。

A 佐野浄水場は築46年を経過しているが施設や設備のメンテナンスや更新等を実施していけば、もつしばらく現在の施設で運転管理ができません。また設備投資を行う場合も内部留保資金や起債等を活用し、料金改定にしながらないよう努力していきたい。

A 佐野浄水場は築46年を経過しているが施設や設備のメンテナンスや更新等を実施していけば、もつしばらく現在の施設で運転管理ができません。また設備投資を行う場合も内部留保資金や起債等を活用し、料金改定にしながらないよう努力していきたい。

Q 南房総広域水道事業団と九十九里地域水道企業団と県営水道の統合計画の進捗状況は。

A 勝浦市をはじめ27の構成団体全体の賛同が得られました。今後実務担当者による検討会議を開催し、その後統合協議会を立ち上げ基本協定を締結します。またこれに合わせ夷隅郡の2市2町による公営水道事業の広域統合も並行して検討を行っていきます。

Q 大切な市民を交通事故から守る取り組みの一つとして統一したデザイン(例えばカッピーをモチーフとしたデザイン)の反射材を作り市内の子供達や市民に配ってはいかがか、お聞きします。

A 今後、市民の安全・安心の施策として、各行政分野での啓発物資にカッピーを絵柄とした反射材を活用したいと考えております。

Q 興津小・中学校付近の河川の現状としまして土砂の堆積による河川の氾濫や崩落の危険を感じます。

市内における危険箇所について

A 多くの情報を発信した場合のメリット・デメリットが生じる状況があることから現在行っている情報発信手段にあわせて、先進の事例等を参考に研究してまいります。

Q 昨今、自転車による事故が増え多額の賠償金が請求されるケースが多くなってきましたが大切な市民が事故に遭われた時、行政として当事者の負担軽減をどのように考えておられるかお聞きします。

A 毎年、交通安全協会の協力のもと開催されます自転車交通安全教室において自転車の安全な乗り方指導と合わせまして今後、事故による高額損害賠償事例や損害賠償保険の加入の必要性についても学校を通じて生徒や保護者にお話をさせていただきたいと考えています。



高梨 弘人 議員
(誠友会)

市民の交通安全について

Q 大切な市民を交通事故から守る取り組みの一つとして統一したデザイン(例えばカッピーをモチーフとしたデザイン)の反射材を作り市内の子供達や市民に配ってはいかがか、お聞きします。

A 今後、市民の安全・安心の施策として、各行政分野での啓発物資にカッピーを絵柄とした反射材を活用したいと考えております。

Q 興津小・中学校付近の河川の現状としまして土砂の堆積による河川の氾濫や崩落の危険を感じます。

A 多くの情報を発信した場合のメリット・デメリットが生じる状況があることから現在行っている情報発信手段にあわせて、先進の事例等を参考に研究してまいります。

自転車による事故について

Q 昨今、自転車による事故が増え多額の賠償金が請求されるケースが多くなってきましたが大切な市民が事故に遭われた時、行政として当事者の負担軽減をどのように考えておられるかお聞きします。

A 毎年、交通安全協会の協力のもと開催されます自転車交通安全教室において自転車の安全な乗り方指導と合わせまして今後、事故による高額損害賠償事例や損害賠償保険の加入の必要性についても学校を通じて生徒や保護者にお話をさせていただきたいと考えています。

災害フェイスブックの導入について

Q 災害時に家族や知人の状況など正しい情報の伝達手段としまして行政としてのフェイスブックの活用を考えますが、それについて、お聞きします。

A 多くの情報を発信した場合のメリット・デメリットが生じる状況があることから現在行っている情報発信手段にあわせて、先進の事例等を参考に研究してまいります。

Q 昨今、自転車による事故が増え多額の賠償金が請求されるケースが多くなってきましたが大切な市民が事故に遭われた時、行政として当事者の負担軽減をどのように考えておられるかお聞きします。

A 毎年、交通安全協会の協力のもと開催されます自転車交通安全教室において自転車の安全な乗り方指導と合わせまして今後、事故による高額損害賠償事例や損害賠償保険の加入の必要性についても学校を通じて生徒や保護者にお話をさせていただきたいと考えています。

また海水浴場

Q 昨今、自転車による事故が増え多額の賠償金が請求されるケースが多くなってきましたが大切な市民が事故に遭われた時、行政として当事者の負担軽減をどのように考えておられるかお聞きします。

A 毎年、交通安全協会の協力のもと開催されます自転車交通安全教室において自転車の安全な乗り方指導と合わせまして今後、事故による高額損害賠償事例や損害賠償保険の加入の必要性についても学校を通じて生徒や保護者にお話をさせていただきたいと考えています。

佐野浄水場





土屋 元議員
(自由改革クラブ)

勝浦駅北口に隣接する市有地の活用計画について

Q 活用計画について、現在はどのような状況、方針なのかお聞きします。

A 当該土地の活用につきましてはは現時点で市としての活用は考えておりません。

今後、民間活力の導入に向けた公募等を実施していく予定です。

Q 国の地方創生戦略に呼応した市有地の活用方策についてはどのように検討されているかをお聞きます。

A 地域経済の活性化と雇用の創出を図るため、学校跡地等を活用し、企業誘致の受け皿としての体制を整え又当該土地

につつましても、民間活力の導入により有効活用がなされ雇用の創出が図られれば良いと考えております。

国が積極的に進めるようとしている日本版CCRC構想への対応について

Q 国は中高齢者の地方への移住を後押ししようとして日本版CCRC

(健康な時に移り住んで要介護状態になっても敷地内の別棟に移動してケアを受け続けられる中高齢者施設を含んだ複合施設街)を進めようとしています。

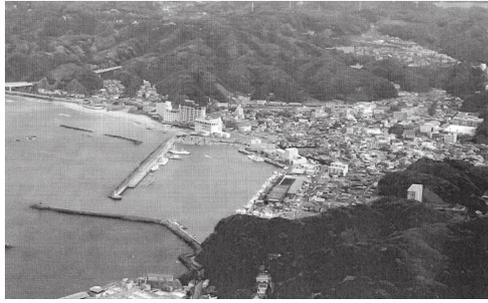
千葉県では唯一鴨川市が戦略決定されています。勝浦市も積極的にこの構想を採り入れて東急不動産や三井不動産の大手会社にトップセールスをしていただきたいと思います。

A 日本はこれからの方向、特に東京一極集

中の人口構造、東京はこれからどんどん高齢化・高齢化するということで、いずれ地方にその受け皿を求めざるを得ない。

私の仲間から「勝浦なんかいいんじゃない」と話を聞いたことはあります。

ただ問題は来てもらうのはいいのですが例えば国保会計、介護保険と非常に課題があります。経費は東京の区で持ちましようという条件が整えば勝浦にぜひ来ていただきたいと思っています。



佐藤 啓史議員
(新創かつうら)

18歳選挙権について

Q 国際武道大学の学生や市内在住の高校生等に対する選挙啓蒙対策についてお聞きします。

A 制度周知のため、関係機関や選挙管理委員会と協議しながらすすめていく。

勝浦市芸術文化交流センター(キュステ)について

Q 開館後1年間の稼働日数は?

A 稼働日数については、ホールが270日。大会議室が230日、調理室が135日、多目的室が291日となっている。

Q 集客人数についてお聞きます。

A 自主事業で3万8千925人。貸館事業で7万6千546人である。

Q 職員の配置体制についてお聞きします。

A 所長以下、交流推進係に正職3名、臨時職員2名、文化振興係に正職3名、臨時職員5名の体制である。

Q 維持管理経費は?

A 平成27年度の決算見込みで、光熱費及び、総合管理業務、舞台設備保守管理、中央監視装置保守点検等の委託料の合計で3千830万円である。

Q 旧公民館事業の継続状況についてお聞きする。

A 旧公民館で行っていた事業については一部名称変更はあるが、継続実施している。

Q 災害時の対応についてお聞きます。

A 消防計画に基づき自衛消防組織を編成している。また消防総合訓

練と部分訓練をそれぞれ年1回実施している。

Q 利用者からの要望やこれまでに改善した点はあるか?

A 来場者に対するアンケートを実施している。今後は幅広いジャンルのイベント企画や施設面についても充実を図っていききたい。

婚活支援について

Q 縁結び隊の創設について再度提案するが見解は?

A 個人情報保護や関係機関との協力体制等、課題を整理しながら取り組むたい。

キュステ





照川由美子議員
(無党派)

「学校統廃合」と「施設再活用」について

Q 中学校統合への保護者の理解と、郁文小学校の現状を伺います。

A 中学校統合については反対意見もあるものの、必要やむを得ないものと多くの方にご理解いただけたと認識しています。郁文小においては28年度入学児童が1名、全校児童数は29名で全ての学年が複式学級となりますが、今のところ統合への理解が得られず話し合いが中断しています。子どもたちのよりよい学習環境づくりを目指し、新年度早急に対応します。

Q 清海小学校と大原高等学校勝浦若潮キャンパス閉校後の再活用計

画について伺います。

A 清海小学校については市有地検討委員会にて検討中で、決定していません。1年後に閉校する若潮キャンパスについては中心市街地にある広大な土地と建物を有効に活用したまちづくりを推進するため速やかに購入し、認定こども園建設に伴う中央保育所の仮設園舎としての活用や市立図書館・保健福祉センターの移転などの他、グラウンドについては商業施設の誘致について検討しているところです。

「こども園づくり」と「男女共同参画」について

Q こども園建設と研修状況、男女共生への取り組みについて伺います。

A 費用対効果や子育て環境などについて再度比較検討した結果、本園舎は現在公表している

給食センター跡地・中央保育所敷地に建設することと決定しました。現在、認定こども園カリキュラムの編成等、幼保一元化の研修を進めています。子育て支援に係る組織再編成については、類似市町村の組織体制を参考にしながら調査研究をしているところです。なお、男女の共生に向け、固定的な役割分担意識にとらわれず、庁内においては事業主行動計画を検討しています。

清海小学校からの眺め



鈴木 克己議員
(新創かつうら)

予算編成について

Q 平成28年度は、前期基本計画の最終年度であり、新たな過疎地域自立促進計画の初年度でもある。これらの計画に対する予算上の考えを伺う。

A 事業選択に当たり計画を最優先に目標達成に向け進める。有利な過疎債を財源とした事業を選択する。

産業振興策について

Q 新規就農者、後継者育成のための取り組みに対する考えを伺う。

A 国の青年就農給付金事業を活用し、農業で生計が成り立つ経営計画に対しての支援を実施する。

Q 漁業担い手の高齢化とともに新規漁業就業者の確保が厳しさを増している現状と対策に対する考えは。

A 特に小型漁船漁業は厳しい状況である。漁業就業者確保育成事業による研修費等の補助を行い新規就業者の確保に努める。

Q 金目鯛漁などにサメの被害が発生しているが、対策は漁業者で行っている。市として経費一部負担等の対応ができないか。

A 現在、組合を通して実態調査を行っている。市として経費一部負担等の対応ができないか。

Q 漁港内への砂の堆積が問題となっている。今後の事業実施計画について伺う。

A 浚渫事業に国庫補助を受けるため27年度に機能保全計画調査を実施。28年度に海洋投棄等

の調査を実施し事業を推進する。

Q 行川アイランド跡地開発事業の現状と経過について伺う。

A 自然公園法による制限がある中3月から自然環境調査に着手した。市としても県との調整等支援を行う。

市町広域連携への考え方について

Q 企業誘致に関し近隣市町との連携による対応が必要不可欠であると思うが考えは。

A 県構想の企業誘致フォーラムへの参加、金融機関、NPO、大学等との連携による誘致活動に参加し有効な対応を図る。



浚渫が必要な松部漁港



藤本 治議員
(日本共産党)

国民健康保険税の負担軽減について

Q 国の千700億円の公費投入は、勝浦へは3千100万円、1人当たり5千円に相当するものが交付されているが、3月補正で税収の不足分2千700万円の穴埋めに使われた。

A 当初予算では税収の4千660万円減少を見込んでおりこの穴埋めに充てられる。

介護保険制度の現状と今後について

Q 来月4月から要支援1・2の方々へのヘルパーとデイサービス提供を総合事業に移行するに

当たり今の介護事業者に委ねるといってお答えがあまりです。そのサービス内容と報酬は現状を維持すべきと思うが、どうか。

A ホームヘルパーとデイサービスについて、は、現行のサービス内容、また料金で介護事業所との協議を行っていききたい。

3校から1校への無理な中学校統合について

Q 根拠もなく過半数が賛成あるいはやむなしと考えているなどと言

A 北中では確かに反対意見が出されました。また、統合賛成意見もございました。その他、要望意見もありすべて反対意見ばかりではないと認識しております。

Q 3校から1校への統合が既定路線とされ勝浦中と北中のどちらを残すかの議論の立て方となつている。勝浦中と北中の2校を存続させた場合について検討されてい

A 北中を残した場合、数年後には学年で単級となり、1校に統合するのが最善と提言されております。

Q 議会への条例改正提出は時期尚早。取り下げを求めます。

A 早急な学校統合が必要であると考え提出した次第です。

閉校とされる北中学校



戸坂 健一議員
(新創かつうら)

津波発生時における消防団の役割について

Q 防災における消防団の役割は日々重要性を増している。しかし、東

A 津波発生時において消防団員の人命を優先し、その安全確保や退避ルールを決める事も重要だ。津波発生時、消防団員はどのように行動すべきか。その活動指針について伺

A 津波発生時において、は、消防団員は自らの命を守る事を最優先とし、後の消防活動に繋げる事が基本である。

Q 津波発生時に消防団員がどのように行動すべきか示した、簡潔明瞭なマニュアルが必要だ。

A 津波発生時に消防団員がどのような行動をとるべきか、市民にも

策定状況はどうなっているか。

A 津波に限定してないが、平成27年3月に安全管理マニュアルを策定している。

Q マニュアルの内容について不明確な部分があると同時に、マニュアルの存在を知らない団員も多い。マニュアルの内容改善と、団員への周知徹底を図る必要があると思

A 今後、消防団本部を通じて各団員に周知を図るようお願いしていく。内容については、消防団役員と協議のうえ検討していく。

Q 消防団の活動指針、安全管理マニュアルは、消防団だけでなく市民にも周知徹底すべきではないか。

A 津波発生時に消防団員がどのような行動をとるべきか、市民にも

津波発生後の消防団活動



知って頂く必要がある。行動指針、マニュアルの内容の公表について周知の方法を検討していきたい。

Q 勝浦市では年1回大津波を想定した避難訓練を行っているが、消防団の活動指針・マニュアルに即した形での実践が出来ていない。今後その在り方を見直すべきでは。

A 今後、訓練において消防団の率先避難の実施や津波到達時間の見直し等を進める。

きみの未来、あなたの未来



北中学校 1年
長野 多希さん
ながの たき

私は、将来、手作りのストラップやアクセサリで、お店を開きたいと思っています。私が店長で、みんなを笑顔にしたいのです。

私は手芸が好きで、友達にプレゼントすることがあります。友達が「ありがとう」と笑顔で受け取ってくると、私もうれしい気持ちになります。私の作った小物が、さらにたくさんの人を笑顔にできたらうれしいです。

夢をかなえるために、今はたくさんの方を勉強しておきたいです。



議会のうごきについて報告します
 (平成28年2月～4月まで)

議会のうごき

2月1・2日	千葉県南市議会議長会正副議長研修会 (静岡県沼津市)	3月2・3日	本会議 一般質問
4日	国民健康保険運営協議会	4・7日	本会議 質疑
8日	全員協議会	8日	総務文教常任委員会
	議会報編集委員会	9日	産業厚生常任委員会
9日	全国市議会議長会評議員会(東京都)	10・11・14日	予算審査特別委員会
12日	全国市議会議長会経済委員会(東京都)	16日	議会運営委員会 本会議 最終日
13日	黒船「ハーマン号」慰霊祭		議会報編集委員会 議会改革検討委員会
16日	南房総広域水道企業団運営協議会(大多喜町)	19日	清海小学校閉校式
17日	市議会議員共済会代議員会(東京都)	4月 6日	春の全国交通安全運動出動式
18日	勝浦市墨名交差点改良工事完成式	7日	上野小学校統合記念式典
22日	議会運営委員会	15日	千葉県市議会議長会役員会(千葉市)
24日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合定例会 (いすみ市)	17日	消防操法訓練開始式
26日	3月定例会 本会議	21日	千葉県市議会議長会定例総会(千葉市)
	議会改革検討委員会	26・27日	関東市議会議長会理事会・定期総会 (埼玉県さいたま市)
29日	本会議	28日	全員説明会

編集後記

山の緑、海の青、勝浦は今、躍動の季節を迎えました。

私達編集委員は、市民の皆様にも、議会だよりを通して、できるだけフレッシュな勝浦市の“今”をお届けしたいと願い、編集にあたっています。よりわかりやすく、より親しみやすいたよりをめざして!

議会報編集委員 照川 由美子

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコード
はここだよ!



勝浦カッピー